



市子連だより

2019年8月

発行 小田原市子ども会連絡協議会 発行責任者 橋本輝夫

編集担当 広報委員会 委員長 穂坂明範

連絡先：小田原市子ども青少年部青少年課 子ども会担当 TEL (33) 1724

北条五代祭り

5月3日 (金・祝)

毎年恒例の北条五代祭りが5月3日に実施されました。

当日の観客数は二十三万人、小田原市の人口をはるかに超えた人数でした。我ら少年少女武者隊も、各小学校から選ばれた約100人の男の子と女の子が鎧武者や腰元に扮し、手には刀、なぎなたを持ち戦国時代の姿で小田原市内を練り歩きました。

沿道では少年少女武者隊のご家族や近所の方々、友だちのご家族から大きな声援があり、はにかむ姿もあちらこちらで見受けられました。

参加した子どもたちは一生の記憶に残る思い出になったことと思います。

来年もきっと北条五代祭りが開催されると思います。一生の思い出作りに参加してみてはいかがでしょうか。





前期育成者・指導者研修会 安全教育推進事業

5月26日（日）小田原アリーナ・サブアリーナで「2019年度 前期子ども会育成者・指導者研修会 安全教育推進事業」を開催しました。

この研修会は、子ども会の育成者や指導者を対象に、子ども会活動の知識および技術の習得を目的としています。

各学区・単位の代表88名が参加し、「子ども会のしくみと役割、育成者等の役割」・「子ども会で活用できるプログラム」を実施しました。

「子ども会のしくみと役割、育成者等の役割」は、橋本会長が講演し、自身の経験も交え肩肘を張らずに出来ることをやろうというアドバイスに、子ども会活動に対する責任感と不安が入り混じった参加者の中には思わず頷く方もありました。

「子ども会で活用できるプログラム」では、まずアイスブレイキングを行いました。

子ども会活動にすぐ使えると大変好評な簡単なハンドゲーム・じゃんけんをアレンジしたゲーム・大きな輪になって楽しむゲームなどを行い参加者同士の垣根を取り払いました。

「安全・安心の子ども会活動の推進」では、事故が発生した場合の救命救急活動など子ども会活動中のけがや事故を防止するために必要な知識、事前に事故を防ぐためのKYT（危険予知トレーニング）を学びました。

さらに参加者同士のコミュニケーションを密にし、チームワークや協調性を養うアクティビティプログラムはフラフープくぐりを行いました。20人ほどのグループで輪を作り、手をつなぎます。手を離さずにフラフープを1周させるのにどのくらい時間がかかるか。1回行った後、どうしたらもっとタイムを良くすることができるか、グループごとに話し合いをして知恵を出し合います。ここがこのアクティビティのポイントで、参加者がお互いにコミュニケーションをとることによってグループがひとつにまとまり、より高い目標に向かうようになります。グループごとに一致団結し、2回目は1回目よりも良いタイムでクリアできました。

この研修を生かし、アイスブレイキング、アクティビティプログラムに関する知識や技能、子ども会活動中の事故防止、事前に事故を防ぐためのKYT（危険予知トレーニング）が指導者・育成者のみなさんに広がり、これからの子ども会活動の活発な運営に活かされていくことを希望します。



橋本会長の基調講演



アイスブレイキング



K Y T



フラフープくぐり

青少年交流事業

チャレンジアンドトライ

6月30日(日)

各学区の6年生男女1名ずつの参加による、青少年交流事業「チャレンジアンドトライ」も、今年で8回目となりました。今回も、昨年同様、小田原アリーナのサブアリーナで実施しました。初めて出会った子どもたちも、次第に打ち解け、交流を深めることができました。

出会ったばかりの時には、硬い表情だった子どもたちも、活動を積み重ねていくうちに笑顔が見られるようになってきました。みんな仲良く協力することで貴重な体験ができたようです。

来年度もより良い活動ができるよう、役員一同、知恵を絞って頑張ります。

主な活動の様子を画像と子どもたちの感想で紹介します。

K Y T

自分が考えていないことをほかの人が言ってくれてなるほどと思った。



学校紹介

ほかの学校のことがよくわかった。自分の学校にないものなどがたくさんあった。



水リンピック

1円玉に結構水がのったのが驚きました。スポイトで載せるのが難しかった。



アクティビティ (8人はひとりのために、ひとりはみんなのために)

最初は簡単だと思ったけど、意外に難しかった。

8人で心を合わせて進むのが難しかったけど、ゴールまで行けてよかった。



市子連は、市内20区、100単位子ども会との連携をはかり、各種研修や行事の実施、関係機関との連絡調整などを行っています。市子連役員は、学区連合子ども会育成会会長や役員を経験した人を中心に各学区から推薦され、ボランティアとして活動しています。

☆今後の主な行事☆

【ふれあい子どもフェスティバル】

開催日：2019年9月23日(祝)
会 場：小田原アリーナ(メインアリーナ)
対 象：子ども会会員(小学生1~6年生)
内 容：スポーツ・ゲーム

【インリーダー研修会】

開催日：2020年1月25日(土)
会 場：小田原市役所(大会議室他)
対 象：子ども会会員5年生
内 容：検討中

役 職	氏 名	出身学区
会長	橋本 輝夫	酒 匂
副会長 (事務局長・会計兼任)	石塚 靖夫	国府津
副会長	穂坂 明範	久 野
副会長 (会計兼任)	本多 茂	酒 匂
事務局次長 (書記・安全共済兼任)	飯岡 直美	桜 井
書記 (安全共済会兼任)	石井 園子	三の丸
常任理事	石川 聡之	矢 作
常任理事	井上 雄一	新 玉
常任理事	喜多 史郎	大 窪
常任理事	野谷 千秋	富士見
常任理事	松本 美子	新 玉
監査	佐藤 和久	国府津
監査	佐藤 政則	曾 我

二〇一九年度
 小田原市子ども会連絡協議会(市子連)
役員紹介